

## ダイレクトメールによる傷害保険の取扱開始について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、チューリッヒ保険会社（日本における代表者および最高経営責任者 西浦 正親）と提携し、2022年1月25日（火）より、当行に預金口座のある個人のお客さまに対し、ダイレクトメールによる契約完結型の傷害保険の取扱いを開始いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後ともお客さまの幅広いニーズにお応えできるよう、商品・サービスの充実に努めてまいります。

## 記

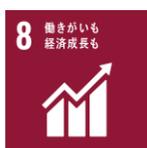
## 1. 概要 ※詳細につきましては別紙をご参照ください。

名 称	傷害保険「七十七銀行 フリーケア・プログラム」
引受保険会社	チューリッヒ保険会社
内 容	<p>(1) 当行に預金口座をお持ちの個人のお客さまを対象として、ダイレクトメールにて傷害保険をご案内します。加入を希望されるお客さまは、同封の申込書をご返送いただくことで交通事故による死亡補償または入院一時金補償を一定期間無料（保険料は当行が負担）で受けることができます。</p> <p>(2) 同時に、補償の上乗せを希望されるお客さま向けに、月払の有料プランとしてケガによる死亡、入院、手術など手厚く補償されるプランもご案内します。</p>

## 2. 取扱開始日（ダイレクトメール初回発送日）

2022年1月25日（火）

## （関連するSDGs）



## SDGs（Sustainable Development Goals）

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。



## 1. 無料プラン

保険種目	交通事故傷害保険	
対象年齢	20 歳～64 歳	65 歳～83 歳
補償内容	入院一時金（5 日以上入院）	死亡保険金
保険期間	3 年間	4 年間
保険金額	3 万円	30 万円
主な特徴	「交通事故」、「駅の構内など改札口の内側で被った事故」、「乗物の火災による事故」により傷害を被り、その直接の結果として、5 日以上入院した場合に入院保険金額（一時金）の全額をお支払いします。	「交通事故」、「駅の構内など改札口の内側で被った事故」、「乗物の火災による事故」の直接の結果として、事故の発生の日からその日を含めて 180 日以内に亡くなった場合に死亡保険金額の全額をお支払いします。

## 2. 有料プラン

保険種目	普通傷害保険	シニア傷害保険
対象年齢	20 歳～64 歳	65 歳～83 歳
保険期間	1 年間 ※ 1 年ごとの自動更新、保険会社またはお客さまからの解約の通知がない限り次回契約更新日まで継続されます。	
自動継続上限	75 歳	100 歳
保険金額 ※月払保険料 1,000 円の場合	死亡保険金額：700 万円 入院保険金日額：7,000 円 手術保険金：(最高) 70,000 円 賠償責任：(最高) 1 億円	死亡保険金額：150 万円 入院保険金日額：4,000 円 ※30 日限度 手術保険金：(最高) 160,000 円 骨折一時金：50,000 円 ※骨折して入院した場合 賠償責任：(最高) 1 億円
主な特徴	急激かつ偶然な外来の事故によってケガをされた場合や、日常生活において、他人を死傷させたり、他人の財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>急激かつ偶然な外来の事故によってケガをされた場合や、日常生活において、他人を死傷させたり、他人の財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。</li> <li>骨折等を被った直接の結果として、保険事故の発生の日からその日を含めて 180 日以内に入院した場合に、骨折一時保険金額の全額をお支払いします。</li> </ul>